

令和7年度後学期 社会人公開授業

科目名	流通システム論
開設学校名	朝日大学
講師	経営学部経営学科 教授 土井 義夫 (どい よしお)
初回予定日	2025年9月22日(月)
授業時間	毎週月曜日 3時限目 13時10分～14時40分 (全15回)
主会場	朝日大学 穂積キャンパス 6号館 6502 講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	<p>流通システムは、生産から消費までの一連の過程において構成されるサプライ・チェーンの要素全体を指す。これまで管理のための合理化・標準化が求められつづけてきた。業務革新を通じて、従来型の取引慣行を踏まえ、製造から消費までのサプライ・チェーンの全てに渡るトータル業務が進展している。</p> <p>本講義では、研究者としての物流企業勤務時の経験も交えながら、小売業の変革、新しい情報技術、業界の再編成などトピックを踏まえて流通システムを概説する。</p>
注意事項	<p>高校生は受講できません。</p> <p>自動車による通学は禁止です。(どうしても必要な場合は、民間駐車場を借りてください。)</p> <p>授業実施日については学年暦でご確認ください。</p> <p>12月29日から翌年1月5日までは、冬季休業期間です。</p> <p>1月7日(水)は月曜日の12回目、1月15日(木)は月曜日の13回目、1月20日(火)は月曜日の15回目の授業を実施します。</p> <p>テキスト：満園勇『商店街はいま必要なのか「日本型流通」の近現代史』講談社現代新書、2015、4062883252</p> <p>参考書：番場博之・大野哲明『よくわかる流通論 (やわらかアカデミズム・&lt;わかる&gt;シリーズ)』ミネルヴァ書房、2022、4623093271</p> <p>小川進『QRコードの奇跡—モノづくり集団の発想転換が革新を生んだ』東洋経済新報社、2020、4492534199</p> <p>唐津一『販売の科学—売りながら調べ調べながら売る』PHP文庫、1993、4569565646</p> <p>林周二『流通革命—製品・経路および消費者』中公新書、1962、4121000048</p> <p>森博嗣『臨機応答・変問自在—森助教授 VS 理系大学生』集英社新書、2001、4087200884</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	9月22日	1.流通システムとは
第2回	9月29日	2.サプライチェーンマネジメント
第3回	10月6日	3.流通の歴史
第4回	10月20日	4.流通システムと情報化
第5回	10月27日	5.流通システムとメーカー (PB)
第6回	11月10日	6.流通システムと卸売業

裏面に続く

第 7 回	11 月 17 日	7.流通システムと小売業
第 8 回	12 月 1 日	8.流通システムとGMS
第 9 回	12 月 8 日	9.流通システムとCVS
第 10回	12 月 15 日	10.流通システムとネット通販
第 11回	12 月 22 日	11.流通システムとショッピング・モール
第 12回	1月7日(水)	12.流通システムと流通 BMS
第 13回	1月15日(木)	13.流通システムとグローバル化
第 14回	1 月 19 日	14.流通システムと施策
第 15回	1月20日(火)	15.これからの流通システム